

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

※ 越谷市内で発生した特別管理産業廃棄物が50トン以上

〇〇〇年 〇月 〇日

(あて先)
越谷市長

提出者

押印不要です。また、ホームページに掲載するため、代表者以外の担当者名等の個人情報は記載しないでください。

住所 埼玉県越谷市〇〇△-△-△

氏名 医療法人〇〇 〇〇病院
理事長 〇〇 〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

特別管理産業廃棄物を実際に排出している事業場名を記入してください。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---------|-------------------------|
| 事業場の名称 | 医療法人〇〇 〇〇病院 |
| 事業場の所在地 | 越谷市〇〇△-△-△ |
| 計画期間 | 〇〇〇年4月1日 から 〇〇〇年3月31日まで |

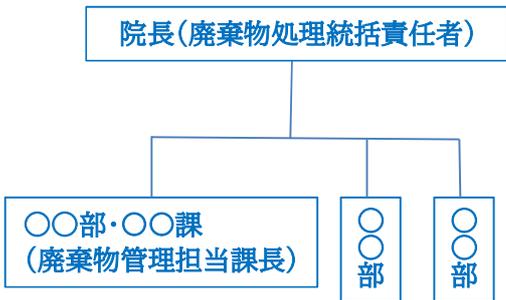
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | | |
|----------------------|----------------------------|--|
| ① 事業の種類 | 医療業 | 日本標準産業分類上の業種を記入してください。 |
| ② 事業の規模 | 病床数 〇〇〇床 | |
| ③ 従業員数 | 〇〇〇人 | 製造業:製造品出荷額(前年度実績) 建設業:元請完成工事高(前年度実績) 医療機関:病床数(前年度末時点) その他の業種:売上高(前年度実績) を記入してください。 |
| ④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程 | 感染性産業廃棄物 → 焼却(委託) → 埋立(委託) | |

当該事業場において生ずる全ての特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は委託の内容を含む。)を記入してください。

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物処理に関する管理組織図、教育・研修、情報公開等について記入してください。「別紙のとおり」と記入し、既存資料を添付しても可ですが、廃棄物処理責任者などは役職名のみ記入し、個人情報(個人名など)は記載しないようご注意ください。

特別管理産業廃棄物の種類ごとに前年度の実績を記入してください。種類が3種類以上ある場合は「別紙のとおり」と記入し、別紙を添付してください。(以下同じ)

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|-----|--|----------|---|
| ①現状 | 【前年度 (〇〇 〇 年度) 実績】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 排出量 | 70 t | t |
| | (これまでに実施した取組) 感染性産業廃棄物について、院内規定を設け、適正処理が行われているか管理、監督、指導を行っている。等 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 排出量 | 65 t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 発生抑制に関する院内研修を定期的実施する。等 | | |

取組内容については、現在実施している取組の内容を具体的に記入してください。(以下、分別、自ら処理及び委託処理に関する事項についても同じ)

計画については、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、当該計画書の計画期間における目標量を記入し、計画期間において実施する予定の取組みがあれば具体的に記入してください。(以下、分別、自ら処理及び委託処理に関する事項についても同じ)

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|-----|---|
| ①現状 | (分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 感染性産業廃棄物 一般廃棄物、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の分類表を各ナースステーションに表示している。等 |
| ②計画 | (今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 一般廃棄物、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物のごみ箱を分かりやすく色分けし、誤りがないよう徹底する。等 |

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|-----|------------------------|----------|---|
| ①現状 | 【前年度（ 〇〇〇 年度）実績】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量 | - t | t |
| | (これまでに実施した取組) 特になし。 | | |

自社で直接(中間処理を行わず)再生利用した特別管理産業廃棄物及び自社で中間処理した後に自社で再生利用した特別管理産業廃棄物について記入してください。記入すべき事項がない場合は「-」を記入してください。(以下同じ)

| | | | |
|-----|------------------------|----------|---|
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量 | - t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 特になし。 | | |

自社の焼却施設で熱回収を行っている場合は、熱回収に利用した廃棄物の量(焼却前の重量)を記入してください。

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|------------------------|--------------------------|----------|---|
| ①現状 | 【前年度（ 〇〇〇 年度）実績】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量 | - t | t |
| | 自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量 | - t | t |
| (これまでに実施した取組) 特になし。 | | | |

自社による中間処理(焼却等)によって廃棄物の重量を減らした場合は、減らした重量を記入してください。

| | | | |
|-------------------------|--------------------------|----------|---|
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量 | - t | t |
| | 自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量 | - t | t |
| (今後実施する予定の取組) 特になし。 | | | |

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

| | | | |
|-----|------------------------|----------|---|
| ①現状 | 【前年度（ 〇〇〇 年度）実績】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量 | — t | t |
| | (これまでに実施した取組) 特になし。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量 | — t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 特になし。 | | |

自社の処分場に埋立処分した特別管理産業廃棄物及び自社で中間処理した後に自社の処分場に埋立処分した特別管理産業廃棄物について記入してください。

平成23年4月から認定が開始された優良認定処理業者に委託を行った場合に記入してください。

処理委託量のうち、それぞれの内訳を記入してください。(重複する場合も、それぞれの該当欄に記入してください。)

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

| | | | |
|--|---------------------------|----------|---|
| ①現状 | 【前年度（ 〇〇〇 年度）実績】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 全処理委託量 | 70 t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 30 t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | — t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | — t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | — t | t |
| (これまでに実施した取組) 年に1回委託業者を視察し、処理委託した廃棄物が適正処理されていることを確認している。等 | | | |

中間処理後、再生利用(委託先から別の業者で再生利用等される場合を含む。)されている場合、その委託量を記入してください。

平成23年4月から認定が開始された認定熱回収業者に委託を行った場合に記入してください。認定を受けた熱回収業者は認定証を保有していますのでご確認ください。

認定業者以外の熱回収業者に委託を行った場合に記入してください。

| | | | |
|---|--|----------|---|
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物の種類 | 感染性産業廃棄物 | |
| | 全 処 理 委 託 量 | 65 t | t |
| | 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 | 40 t | t |
| | 再生利用業者への 処 理 委 託 量 | — t | t |
| | 認定熱回収業者への 処 理 委 託 量 | — t | t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量 | — t | t |
| (今後実施する予定の取組) 可能な限り優良認定処理業者から選定する。 引き続き処理状況の現地確認を行う。等 | | | |
| 電子情報処理組織の使用 に関する事項 | 【前年度（ 〇〇〇 年度）実績】 | | |
| | 特別管理産業廃棄物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。) | 70 t | |
| (今後実施する予定の取組等) 電子マニフェスト導入済み。 | | | |
| ※事務処理欄 | | | |

PCB廃棄物を除いた特別管理産業廃棄物の前年度の実績を記入し、今後の電子マニフェストの使用に関する取組等を記入してください。
PCB廃棄物を除くと年間50t未満になる場合、電子マニフェスト義務対象でない旨を記入してください。

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。